

横浜市内の交差点 256 か所において 緊急一斉点検を実施します！

5月8日に滋賀県大津市において、自動車同士の接触事故に巻き込まれる形で園外活動中の保育園児2名が亡くなるという、非常に痛ましい事故が発生しました。

横浜市では平成21年6月に都筑区において同様の事故が発生しましたが、事故後の対応を含め、これまで交差点における安全対策を行ってきています。

今回の事故を受け、横浜市としては、市内で同様の事故による被害が発生しないためにも、**横浜市独自の基準で抽出した交差点 256 か所において、緊急一斉点検を実施**し、さらなる安全確保につなげていきます。

1 緊急点検対象交差点の抽出の視点

緊急点検を実施する交差点を抽出するにあたり、下記の2つの視点から抽出を行いました。

① 『事故発生』の視点

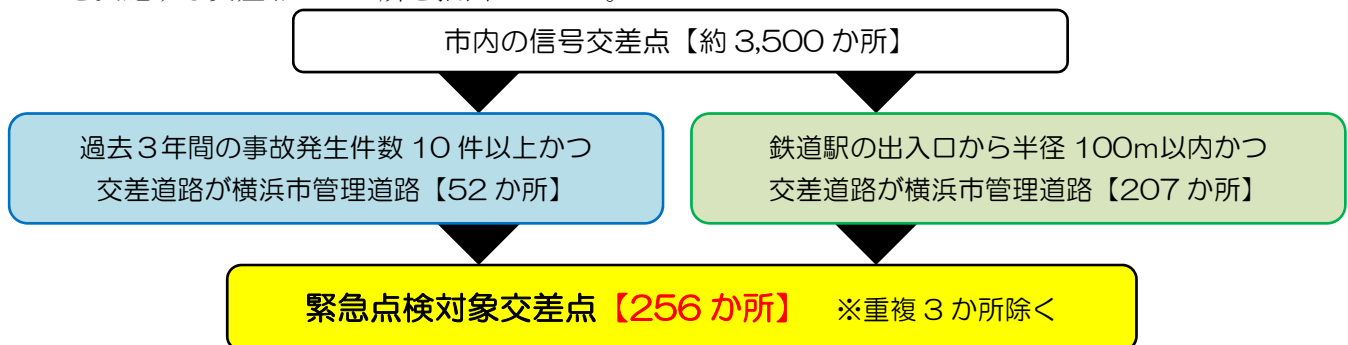
過去に事故発生件数の多い信号交差点では、今後も継続的に事故が発生する可能性があるため、優先的に安全対策が必要

② 『歩行者密集』の視点

歩行者が多く集まる信号交差点では、歩行者を巻き込んだ交通事故が発生する可能性が高いため、優先的に安全対策が必要

2 緊急点検対象交差点の抽出フロー

歩行者が多く滞留する場所として信号交差点を基本とし、下記のフローで抽出を行い、緊急点検を実施する交差点 256 か所を抽出しました。



3 今後の進め方

6月中に緊急点検を実施し、安全対策が必要と判断した交差点については、警察と連携して対策内容を検討し、対策を順次実施していきます。

また、今回の緊急一斉点検以外にも、市内の保育・教育施設や各小学校のスクールゾーン対策協議会等から要望のあった交差点についても、点検および対策の検討を行っていきます。

お問合せ先

道路局施設課長 安達 秀昭 Tel 045-671-3557